

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ごえん		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 1日		～ 2024年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○従業者評価実施期間	2024年 10月 1日		～ 2024年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 11名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 11月 11日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職員が常勤で在籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の資質向上を図る為の専門職員による研修</li> <li>・ 個々の療育、対応を見直す為のミーティングやカンファレンス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門職員の自己研鑽を推進しており、それぞれの職能団体に加入するよう進めている。</li> </ul>
2	送迎あり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童の特性によって、送迎車に運転手以外の職員を配置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 義務ではないものの推進されている、就学児以降のジュニアシートの導入を検討。</li> </ul>
3	同法人内で個別療育、保育所等訪問を行っている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通所している中や保護者とお話の中で、ごえんでは対応が難しい課題が出て来た際に、個別療育や保育所等訪問の紹介を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 解決できないことや課題に対する対応が不明な点があった際に、自事業所以外の同法人内の専門職員にアドバイスを求める。</li> </ul>

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流をする機会が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域との繋がりが弱い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域のイベントに参加したり、地域の方を招いたイベントの開催</li> </ul>
2	保護者同士の交流の為の場を設けることができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者を含めた研修の実施や交流の場を設ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者を含めた研修の実施や交流の場を設ける</li> </ul>
3	机や椅子などの備品が子供に合わせられていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児から高校生まで在籍しており、全ての利用児の体格に合う物を全て揃えることが困難</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高さの変えられる机や椅子の購入を検討</li> <li>・ それらが危険に繋がらない配置調整や、片付ける場所の確保</li> </ul>